

北陸新幹線開業に向けたまちづくり

～元気なふるさと高岡～

1. はじめに

高岡市の歴史は古く、富山湾に面した^{あまはらし}雨晴海岸に近い桜谷には、地方最大級の前方後円墳をはじめ大小の古墳群があります。また、天平18年(746)から約5年間、大伴家持卿が高岡の地に越中国守として赴任し、万葉集に220首余りの秀歌を残しているなど、古くからレベルの高い越中文化が花開いた歴史と文化のまちです。

加賀藩の治世に入り、第2代藩主であった前田利長公は、慶長14年(1609)に弟の利常公に家督を譲り、当時関野と呼ばれていた地に城を築いて入城しました。その際、地名を詩経の一節「鳳凰鳴けり、かの高き岡に(鳳凰鳴矣 于彼高岡)」から引用し、「高岡」と名付けたのが、以来400年を数える現在の高岡市中心部のはじまりです。

2. まちづくりの歩み

高岡に城を築いた利長公は武士ばかりでなく、職人たちを呼び寄せるなどしてまち割を行い、城下町としてのまちの基礎が形づくられました。その後、高岡城は、利長公の死と一国一城令によって、築城わずか5年で廃城となってしまいました。

しかし、利長公を敬慕する利常公の産業振興のための努力により、高岡は武家のまちから商工業を中心とする町人のまちとして生まれ変わりました。

その自治と進取の精神は、銅器・漆器に代表される伝統産業、さらにはこれらを基礎として発展してきた近代産業に脈々と受け継がれ、「ものづくりのまち」高岡を支える柱となっています。

明治期になって、高岡は商工業都市としてさらなる発展を続け、明治22年(1889)には、市制・町村制の施行に伴い、全国で最初の31市のひとつとなりました。現在に至るまで、県西部の中核的都市としての役割を担うとともに、日本海側有数の産業都市として発展を続けています。

3. 北陸新幹線の開業に向けて

高岡市は、日本海側中央部にあって東西南北の高速交通体系の結節点にあり、平成26年には北陸新幹線の開業を控えています。今まさに飛騨、越中、能登の86万人の玄関口として、また人・物・情報の行き交う拠点都市として、飛躍のときを迎えようとしています。

高岡の新しい顔となる新幹線新駅の駅舎は、市民や近隣各市の活発な議論を経て、昨年末に飛越能地域の玄関口にふさわしい新駅となるよう、飛越能の歴史と文化を継承するデザインが決定しました。高岡を代表する国宝瑞龍寺の回廊や金屋町の「さまのこ(千本格子)」をモチーフに、飛騨の合掌造りや高岡銅器などを感じさせる落ち着いた

高岡市長 たか はし 高橋 まさ き 正樹



色合いが高岡らしい、ユニークな駅となりそうです。

新駅の周辺は土地区画整理事業を活用し、本市のみならず富山県西部地域や飛騨・能登地域からも利用しやすい駅となるよう、十分な広さを持つ駐車場をはじめ、利用者のための利便施設を整備することとしています。また、広域アクセスを強化するため、能越自動車道の整備促進や、北陸自動車道のスマートICの新設、高速道路ICから新駅へのアクセス道路網整備を鋭意進めているところです。

4. 越中・飛騨観光圏

このような社会資本整備によって実現する高速交通網をフルに活用し、交流人口の拡大につなげるため、昨年4月に本市を含む富山県西部6市と高山市など岐阜県の2市1村で構成する越中・飛騨観光圏を設置し、国の認定を受けました。既に、圏域内の観光スポットを巡る「越中・飛騨周遊バスの実験運行」や「観光圏ホームページの開設」、「観光圏五箇山総合案内所の開所」など、活発な取り組みを実施しています。今後も、それぞれの地域が長い歴史と生活の中で築き上げてきた観光資源を組み合わせ、圏域が一体となったおもてなしの心で、観光客をお迎えできる観光圏づくりを進めたいと考えております。本市は、この観光圏

の拠点都市として、国宝瑞龍寺や重要有形無形民俗文化財の高岡御車山祭などの歴史文化遺産を活用して、「歴史都市」高岡を全国に発信し、観光と交流のまちづくりを進めてまいります。

5. おわりに

平成17年に福岡町と合併し、新「高岡市」が誕生しました。その後、東海北陸自動車道が全線開通し、さらに北に伸びる能越自動車道の整備が進められることで、中部地方を縦断する大動脈が形成されています。さらに北陸新幹線の整備が平成26年度の開業に向けて順調に進んできていることなど、これからの本市のまちづくりの基盤となる多くの事業やプロジェクトが着実に進展してきています。

本市は一昨年、開町400年という大きな節目を迎えましたが、これから北陸新幹線開業までの数年間は、400年の次の高岡新世紀のまちづくりを左右する極めて重要な時期となります。今後100年のまちづくりのありようを見据えながら、高岡の将来を明確に方向付け、一步一步「元気なふるさと高岡」の実現に向けて歩みを進めてまいりたいと考えております。